

英語専攻科

科目名			
基礎会話表現			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	4単位	2単位/学期×2学期	日本語・英語
科目のねらい			
① 受信力（リスニング）と発信力（スピーキング）の向上。 ② リスニングの基本的なスキルの習得。 自分の言いたいことを英語で発信するためのスピーキングの訓練をおこないながら、基本的なオーラルコミュニケーションのスキルを磨いていく。また、正確に要旨を聞き取り適切に応答する訓練をおこないながら、自分から発信できる能力を身につける。			
科目内容			
① テキストのタスクをこなしながら、同時にビデオで実際のシチュエーションを確認し、発話訓練をする。 ② 様々な日常生活の英語表現について、基本的な英語表現を定着させる。			
成績評価	テキスト	備考	
出席状況20%・小テスト20%・受講態度20%、 期末試験40%	Intermediate -Basic: 『Daily English』小野田 榮著（金聖堂） Advanced(A): David Paul, 『Communication Strategies 3』, Cengage Learning		

科目名			
英語基礎演習(文法・単語)			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	4単位	2単位/学期×2学期	日本語
科目のねらい			
英語の基礎力となる英文法やボキャブラリーの力を付け、同時にそれらを応用して英会話の基本表現や英文ライティングスキルの習得を目指す。言いたい事や意見を自由に伝えられる「使える英語」の基礎力の習得を目指す。			
科目内容			
英文法は、名詞、形容詞、動詞、文型、時制、疑問文、助動詞、不定詞、比較級、副詞などの基礎的な文法事項を取り扱う。「読む」「書く」「話す」に応用できる基礎的なボキャブラリーを身に付ける。 テキストを使いながら、各文法項目について例文を覚えて習得する。 ボキャブラリーは、文章だけでなく、音でも聞き取れるように、毎回、英文の聞き取りテストを実施して定着させる。			
成績評価	テキスト	備考	
出席状況20%・小テスト20%・受講態度20%、 期末試験40%	Advanced: 『All IN ONE Re-Start』高山英士 著（リンケージ倶楽部） Intermediate - Basic: 『Harvest 3rd Edition』鈴木希明 著（桐原書店）、『Harvest English Grammar Red Course in 20 Lesson』桐原書店編集部 編著（桐原書店）		

科目名			
資格検定試験対策			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	4単位	2単位/学期×2学期	日本語
科目のねらい			
TOEICスピーキングテストの全パートの問題内容を把握して、各パートでのタスクとその答え方を習得する。そして、単に英語力だけでなく、自分の考えや意見をまとめて発信力できる能力を身につける。			
科目内容			
TOEICスピーキングテスト対策を実施し、試験問題の内容と解答方法を習得する。又、授業以外でもテキストを使いながら積極的に自主学習をすることにより、実際のテストでは130点以上を取得する。			
成績評価	テキスト	備考	
出席状況20%・小テスト20%・受講態度20%、 期末試験40%	『TOEICテストスピーキング/ライティング問題集』千田潤一・鹿野晴夫 著（研究社）		

科目名			
イギリス文化理解			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	2単位	2単位/学期×1学期	日本語
科目のねらい			
①イギリス文化を知る。 ②英語力を向上させる。 ③ブリティッシュ ヒルズ研修時に授業で習得した知識と英語力を生かす。			
科目内容			
イギリスの地理、歴史、文化、習慣、マナー、日常生活を学びながら、イギリスやイギリス人についての理解を深める。語学のみを覚えるのではなく、その言語の背景を学ぶことにより、より深く日本や日本人との違いを理解できるように努める。その結果、より良いコミュニケーションを取ることができることに気付く。課題発表、レポート作成が求められる。			
成績評価	テキスト		備考
出席、記述試験、課題発表、授業参加状況などをもとに総合的に評価する。	『Cultural Walks in Britain』和久 豊、Bill Benfield共著（成美堂） Advanced補助教材：『The Unchanging Face of Great Britain』Christopher Belton、廣田 典子共著（金星堂）		

科目名			
アメリカ文化理解			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	2単位	2単位/学期×1学期	日本語
科目のねらい			
①基本的なアメリカ文化についての知識を習得する。 ②英語による文献を読むことにより、リーディング力を向上させる。 ③グローバル社会の多様性を学び、各学生の進路に生かす。			
科目内容			
1学期に学習したイギリス文化理解に加え、アメリカの地理、歴史、文化、習慣、マナー、日常生活を学びながら、アメリカやアメリカ人についての理解を深める。語学のみを覚えるのではなく、その言語の背景を学ぶことにより、より深く日本や日本人との違いを理解できるように努める。その結果、より良いコミュニケーションを取ることができることに気付く。課題発表、レポート作成が求められる。			
成績評価	テキスト		備考
出席、記述試験、課題発表、授業参加状況等をもとに総合的に評価する。	『Culture Watch U. S. A. -アメリカ生活の基礎知識』清地恵美子 著（成美堂）		

科目名			
スピーチ&ディスカッション			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
2年次	8単位	4単位/学期×2学期	英語
科目のねらい			
スピーチやディスカッションのトレーニングを通して、自分の考えや意見を的確に伝えられるようにする。			
科目内容			
自分の意見を適切な語句を用いて表現する練習をしながら、様々なトピックスを題材にして英語でスピーチをしたり、ディスカッションをする。各ディスカッション、スピーチの前にはテーマに関連した教材を読み、必要な用語や表現を学ぶ。ペアを組んでの会話練習や小さなグループに分けてのディスカッションを行う。スピーチや読書感想文を書く練習をし、それらを発表する。			
成績評価	テキスト		備考
出席状況20%、受講態度20%、発表内容60%	Level 1: David Paul et al., <i>Communication Strategies 4</i> , Cengage Learning Level 2: David Paul et al., <i>Communication Strategies 2</i> , Cengage Learning Level 3.4: David Paul et al., <i>Communication Strategies 1</i> , Cengage Learning		

科目名			
メディア・イングリッシュ (国内・海外)			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
2年次	4単位	2単位/学期×2学期	英語
科目のねらい			
国内外のニュースを英字新聞・英語ニュース(テレビ)の両方で 文章でも音声でも理解できるようにする。			
科目内容			
国内外のニュースを題材として、リスニング力、スピーキング力及び読解能力をつける。題材とするニュースについては、トピックスごとに内容や背景知識、語句を理解するのに必要となるキーワード・言い回しを覚えながら、実際の英語ニュースを英字新聞(文章)でもテレビ(音声)でも理解できるようにする。英字新聞、インターネット、DVD等の生の題材を取り上げ、最新のニュースを文字・映像・音声を翻訳・通訳する。毎回、各自好きな題材を選んでレポートを提出する。			
成績評価	テキスト		備考
出席状況20%・小テスト20%・期末試験・発表60%	Advanced: Joseph Shaules et al., <i>Fish in Water</i> ; Macmillan Language House Upper-Lower: 『CNN English Express』(朝日出版社)		

● 通訳専攻科目

科目名			
通訳演習 (1)			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1・2年次	7単位	2単位/学期×3学期 1単位/学期×1学期	日本語
科目のねらい			
通訳技法の基本スキルをもとに、ビジネスでの接待通訳や社内通訳等、実践的な通訳場面に対応できる実践的な通訳スキルを習得する。			
科目内容			
①通訳トレーニングで必要とされる英語の高度の運用能力(リスニング、スピーキング)や日本語の説得力ある語法を習得する。 ②話し手の要点と考えを正確に迅速に把握する能力や英語と日本語の置換技術などの総合的な通訳のスキルを身につける。 ③実践的な音声教材やビデオ教材を用いて、長文のシャドーイング、ディクテーション、メモ取り、要点把握、原文再生、概要通訳、逐次通訳等の訓練をする。			
成績評価	テキスト		備考
出席状況20%、小テスト20%、受講態度20%、期末試験40%	Advanced: 『トレンド日米表現辞典』(小学館) All Level: 『Applying Interpreting Skills for Communication』齋藤彩子他著(南雲堂)		

科目名			
通訳演習 (2)			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1・2年次	7単位	2単位/学期×3学期 1単位/学期×1学期	日本語
科目のねらい			
通訳技法の基本スキルをもとに、ビジネスでの接待通訳や社内通訳等、実践的な通訳場面に対応できる実践的な通訳のスキルを習得する。			
科目内容			
①同時通訳のシュミレーションを通して、クイックレスポンスの演習を行う。 ②最新のニュースやトピックスを取り上げながら、講義よりも演習に重きを置き、通訳トレーニングを行う。 ③色々な通訳の場面を想定し、シュミレーションを何度も繰り返しながら、一人一人が同時通訳の演習を行う。			
成績評価	テキスト		備考
出席状況20%・小テスト20%・受講態度20%、期末試験40%	2年次All Level: 『CNN English Express』(朝日出版社)		

● 翻訳専攻科目

科目名			
翻訳演習 (1)			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1・2年次	7単位	2単位/学期×3学期 1単位/学期×1学期	日本語
科目のねらい			
「基礎翻訳演習」を基礎にして、より実践的な翻訳技能を身につける。			
科目内容			
英語で書かれた書籍を日本語に翻訳する「出版翻訳」や、企業などの業務で必要とされる文書を日本語から英語に英語から日本語に訳す「実務翻訳」、そして新聞・雑誌などの紙媒体から映画、テレビ、インターネットなどの書籍以外の媒体を翻訳する「メディア翻訳」などの翻訳スキルを習得する。日本語の使い方にも注意を払うことで表現力も身につけていく。講義よりも演習に重きを置いた授業で、実践力を養う。			
成績評価	テキスト		備考
出席状況20%、小テスト20%、受講態度20%、 期末試験40%	1年次：『翻訳入門—英日編』中林 眞佐男他 共編著（大阪教育図書） 2年次：『Practical Skills for Better Translation』（マクミランランゲージハウス）		

科目名			
翻訳演習 (2)			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1・2年次	7単位	2単位/学期×3学期 1単位/学期×1学期	日本語
科目のねらい			
英文読解力の養成や、日本語表現力の養成、また、英語の背景にある考え方の理解を目標とし、新聞記事、雑誌、シナリオ、スピーチなど多種多様な英文の翻訳ができるようにする。			
科目内容			
1年次の「基礎翻訳演習」で得た翻訳技法の演習を中心に、国内や国際問題で注目を集めている出来事に関するニュース記事、論評を教材にして、政治経済、文化、社会、科学技術等の各分野における日英翻訳の実践演習を行う。履修者は毎回与えられた課題の翻訳文を提出する。講義よりも演習に重きを置いた授業で、実践力を養う。			
成績評価	テキスト		備考
出席状況20%・小テスト20%・受講態度20%、 期末試験40%	1年次：『翻訳入門—英日編』中林 眞佐男他 共編著（大阪教育図書） 2年次：『Practical Skills for Better Translation』（マクミランランゲージハウス）		

● 英語ビジネスキャリア専攻科目

科目名			
ビジネス・キャリア開発			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1・2年次	7単位	2単位/学期×3学期 1単位/学期×1学期	日本語
科目のねらい			
卒業後に、国内、海外の企業・外資系企業のビジネス現場で通用する自立型人材の育成。			
科目内容			
①キャリア・ビジョンを明確にし、それを実現するための方法・手段＝戦略を持つ。 ②進みたい仕事の明確な方向性を自分自身で設計し、行動プランを立てる。 ③国際化社会で自己啓発をはかれる人材の育成。 資料収集、情報提供のプレゼンテーション。キャリアとビジョンについてはワークシート提出。			
成績評価	テキスト		備考
出席率20%、小テスト20%、課題提出30%、発 表20%、授業貢献10%	『新バイリンガルオフィス実務』財団法人日 本秘書協会発行		

科目名			
ビジネス英語演習			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
2年次	7単位	2単位/学期×3学期 1単位/学期×1学期	日本語
科目のねらい			
あらゆるビジネスシーンを想定した会社の英語表現の習得。			
科目内容			
①ビジネスレター作成上必須の英文法をマスターし、英文が作成できる。 ②ビジネスシーンにおける適切な会話ができる。 ③e-mail作成が正しくできる。 想定したビジネスシーンに合わせてストーリーを展開、それを基に英語表現を考えさせる。タスクベース方式にて行う。			
成績評価	テキスト		備考
出席率20%、小テスト20%、課題提出30%、発表20%、授業貢献10%	『やさしく書ける英文ビジネスレター』松尾裕一、増澤史子著（語研）		

● 大学編入専攻科目

科目名			
英語集中演習			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1・2年次	7単位	2単位/学期×3学期 1単位/学期×1学期	日本語
科目のねらい			
それぞれの志望する大学に合格できる英語の総合力を身につける。			
科目内容			
神田外語大学及び他大学の編入試験に合格する為の英語力を強化する為にレベル別にクラスを編成して授業を実施。徹底的な演習を繰り返すことで、文法・長文読解・和訳・英訳の演習を基礎から上級レベルまで行う。			
成績評価	テキスト		備考
出席20%、小テスト30%、学期末試験50%	A～C組：『TOEICテスト 新公式問題集 Vol. 4』（財）国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC運営委員会発行 『新TOEIC(R) TEST出る順で学ぶボキャブラリー990』神崎 正哉著（講談社） E・F組：『Next Stage英文法・語法問題』瓜生豊、篠田 重晃 編集（数研出版） 『基礎と発展 英語構文ワーク100』CHART INSTITUTE 編（数研出版）		

科目名			
大学編入試験対策			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1・2年次	7単位	2単位/学期×3学期 1単位/学期×1学期	日本語
科目のねらい			
小論文の書き方・面接の受け方など、大学編入試験に備えた十分な対策を行う。			
科目内容			
①専門学校からの大学編入の利点・欠点を理解し、編入に向けての有効な計画を立てることが出来る。 ②日本語小論文の内容構成要素やパターンを理解し、それに基づいて小論文を書くことが出来る。 ③日本語面接対策として、自分の考えをまとめ、例話を添えながら分かりやすく構成して話すことができる。 授業は講義形式で、小グループ活動を交えて行う。			
成績評価	テキスト		備考
出席率20%、小テスト20%、課題提出30%、発表30%	『大学編入・大学院入試合格！論文の書き方』（中央ゼミナール） 『基礎からベストex.小論文』（学研マーケティング）		